

資料3	令和6年3月21日
	令和5年度第3回 大阪府地域職域連携推進協議会

【報告】

地域職域連携事業の推進について

1 地域職域連携事業の推進について

○国ガイドラインを踏まえ、各圏域の地域・職域連携推進協議会に対して、今年度実施した支援について報告する。

①データ整備

* NDB分析 → 圏域別、保険者別の府民の健康把握



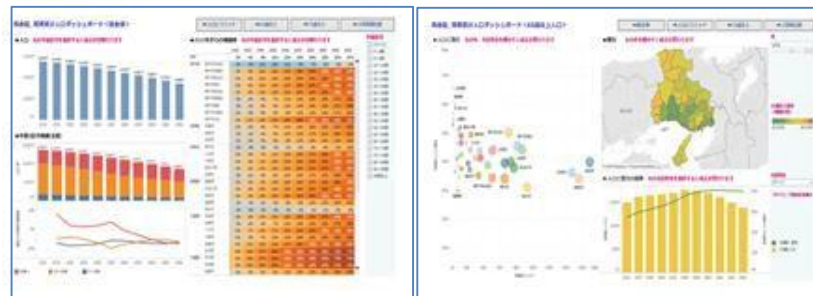
②二次医療圏協議会（保健所圏域協議会）の活性化

* 政令・中核市との連携

* 各圏域の取組共有

* 二次医療圏の地域診断

連絡会の開催



③都道府県協議会で協議する事項（3つの役割）

* 府全体での地域職域連携推進事業の取組みの実施

* 二次医療圏協議会（保健所圏域協議会）に情報提供する府の重点方針等の整理

* 二次医療圏協議会（保健所圏域協議会）から報告を受けた取組み及び圏域の課題に対する広域調整



▶ 計画推進と一体的に、本協議会及び各圏域で実施する地域職域連携の取組みについて協議をお願いしたい。

2 地域・職域連携推進連絡会について

○今年度から、保健所設置市(9圏域)及び府管保健所(9圏域)を対象として地域・職域連携推進連絡会を開催。
 第1回を令和5年7月、第2回を令和6年3月に開催し、事業推進に向けた各保健所の現状や課題を情報交換した。
 【参加者数 第1回:18機関、35名 第2回:18機関、32名】

令和5年度 第1回地域・職域連携推進連絡会

次 第

開催日時:令和5年7月7日(金) 14:00~17:00
 開催場所:OMM 201・202会議室

- 1 開 会 (14:00)
- 2 あいさつ5分
 大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 課長補佐 宇都宮 剛
 【外部講師のご紹介(五十音順)】
 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 小西 かおる 氏
 大阪健康安全基盤研究所疫学解析研究課 担当課長 清水 悠路 氏
 特定非営利活動法人日本医療経営機構 主幹研究員 田中 将之 氏
 大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 准教授 村木 功 氏
 名古屋工業大学大学院工学研究科 教授 横山 淳一 氏
- 3 オリエンテーション10分 (14:05)
 大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 主査 坂井 亮太
- 4 講演30分 (14:15)
 テーマ:「地域職域連携事業の意義と愛知県での事例紹介
 —システム思考で考える地域・職域連携推進事業—」
 講師:名古屋工業大学大学院工学研究科 教授 横山 淳一 氏
- 5 グループワーク105分 (14:45)
 テーマ:「KJ法で発想する2040年の地域住民の健康」
 ①ワーク1(35分)
 休憩(10分)
 ②ワーク2(30分)
 ③講評・意見交換(30分)
- 6 情報交換会30分 (16:30)
- 7 閉会 (17:00)

令和5年度 第2回地域・職域連携推進連絡会

次 第

開催日時:令和6年3月8日(金) 10:00~17:00
 開催場所:OMM 204・205会議室

- 1 開会・あいさつ(5分) (10:00)
 大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 課長 吉田 真司
- 2 オリエンテーション(20分) (10:05)
 大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 主査 坂井 亮太
- 3 講演①(65分) (10:25)
 テーマ:循環器病の予防・正しい知識の普及啓発
 地域診断とその一つの手法 ~質的研究のご紹介も含めて~
 講師:大阪医科薬科大学 特別任命教員教授 鈴木 富雄 氏
- 4 府の事例紹介(30分) (11:30)
 ①あなたのまちの健康診断~大阪府健康データダッシュボードへの活用に向けて
 特定非営利活動法人日本医療経営機構 主幹研究員 田中 将之 氏
 ②地域健康カルテについて
 大阪健康安全基盤研究所疫学解析研究課 研究員 吉田 知克 氏
 ((屋食・休憩)) (12:00)
- 5 講演②(15分) (13:00)
 テーマ:地域・職域連携事業における事例の活用方法
 講師:名古屋工業大学大学院 教授 横山 淳一 氏
- 6 令和5年度地域・職域連携事例紹介(30分) (13:15)
 ① 寝屋川市
 ② 池田保健所
 ③ 守口保健所
- 7 グループワーク①(55分) (13:45)
 令和5年度地域・職域連携事業の振り返り
 【グループワークでの各班の講師(五十音順)】
 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 小西 かおる 氏
 特定非営利活動法人日本医療経営機構 主幹研究員 田中 将之 氏
 大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 准教授 村木 功 氏
 大阪健康安全基盤研究所疫学解析研究課 研究員 吉田 知克 氏
 ((休憩)) (14:35)
- 8 講演③(30分) (14:50)
 テーマ:次年度の地域職域連携事業の実施に向けて
 講師:名古屋工業大学大学院 教授 横山 淳一 氏
- 9 グループワーク②(80分) (15:20)
 本日の講義とグループワークを踏まえて
 発表・質疑応答
- 10 講師より講評・あいさつ (16:40)
- 11 閉会 (17:00)

3 保健所圏における地域・職域連携推進協議会の活性化について

- 保健所圏域協議会の開催に向け、支援を希望する圏域へ訪問し、開催に向けたアドバイスを実施。
希望する圏域へはさらに有識者派遣について調整し、6圏域協議会への有識者を派遣。(下表参照)
- 加えて、職域の構成員への説明、地域・職域連携推進に関する資料提供等を通じて、圏域の地域・職域連携推進協議会の活性化を図った。
- コロナ禍で協議会を休止していた圏域があったが、今年度は全ての府管保健所が実施、政令・中核市は5か所実施、1か所は体制構築が完了し、次年度から実施予定。3か所は健康増進計画の推進など、広い目的で会議を実施。

○派遣した有識者（50音順、敬称略）

ご所属等	氏名	派遣先圏域
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授	小西 かおる	池田保健所 (守口保健所) (吹田市)
特定非営利活動法人日本医療経営機構 主幹研究員	田中 将之	四條畷保健所 大阪市 枚方市 寝屋川市
大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 公衆衛生学 准教授	村木 功	茨木保健所

※ () は、各保健所から直接依頼

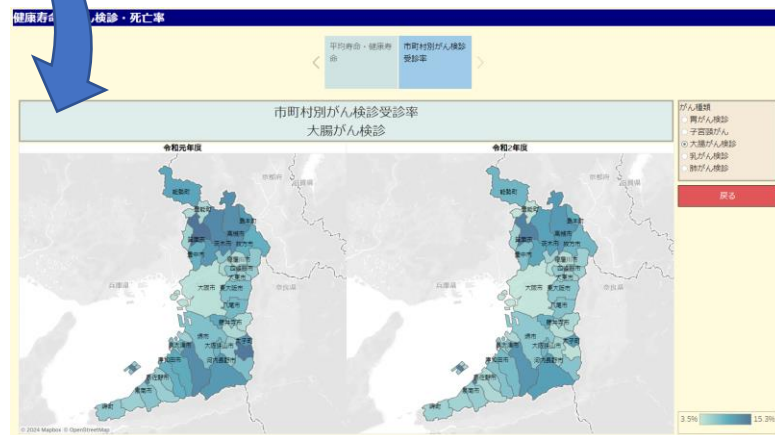
4 健康データダッシュボード「あなたのまちの健康診断」について

- 府民の健康リテラシーの向上、健康データの見える化を図るため、大阪府健康データダッシュボード～あなたのまちの健康診断～with健活10を作成して公開予定。
- 今後、NDBデータの分析結果を掲載することで、地域全体を捉えた健康課題の把握、分析にも活用していただく。

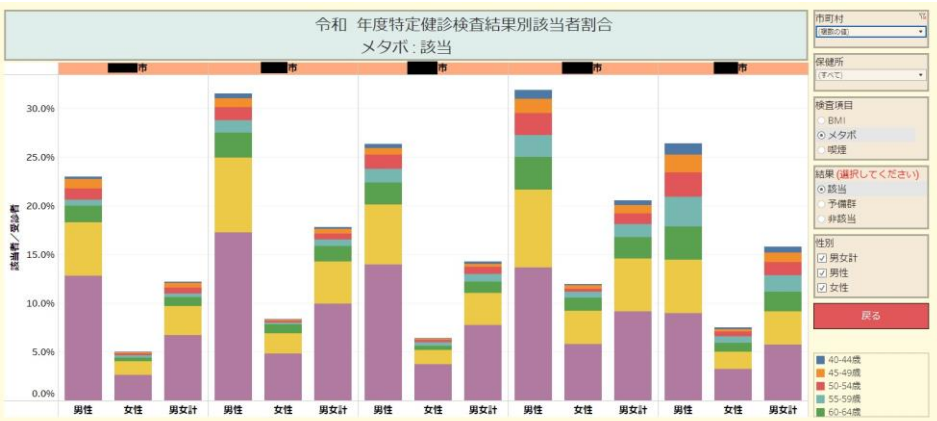
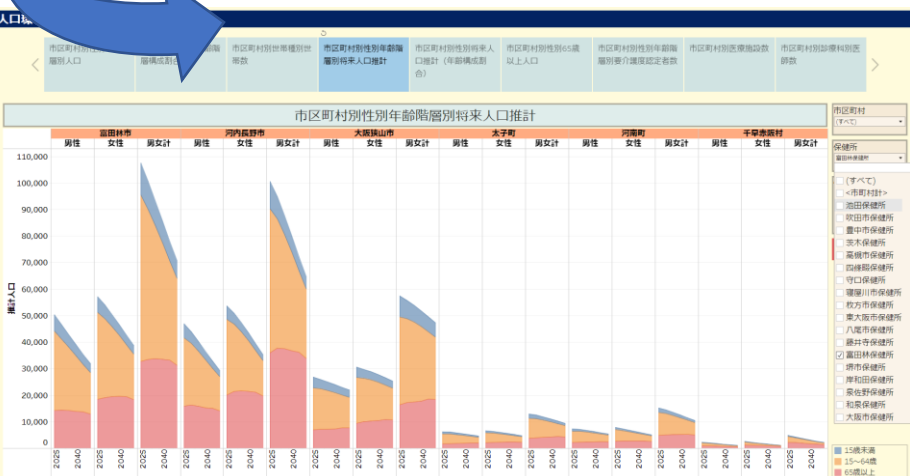
「健康データダッシュボードのイメージ」



地図で表示



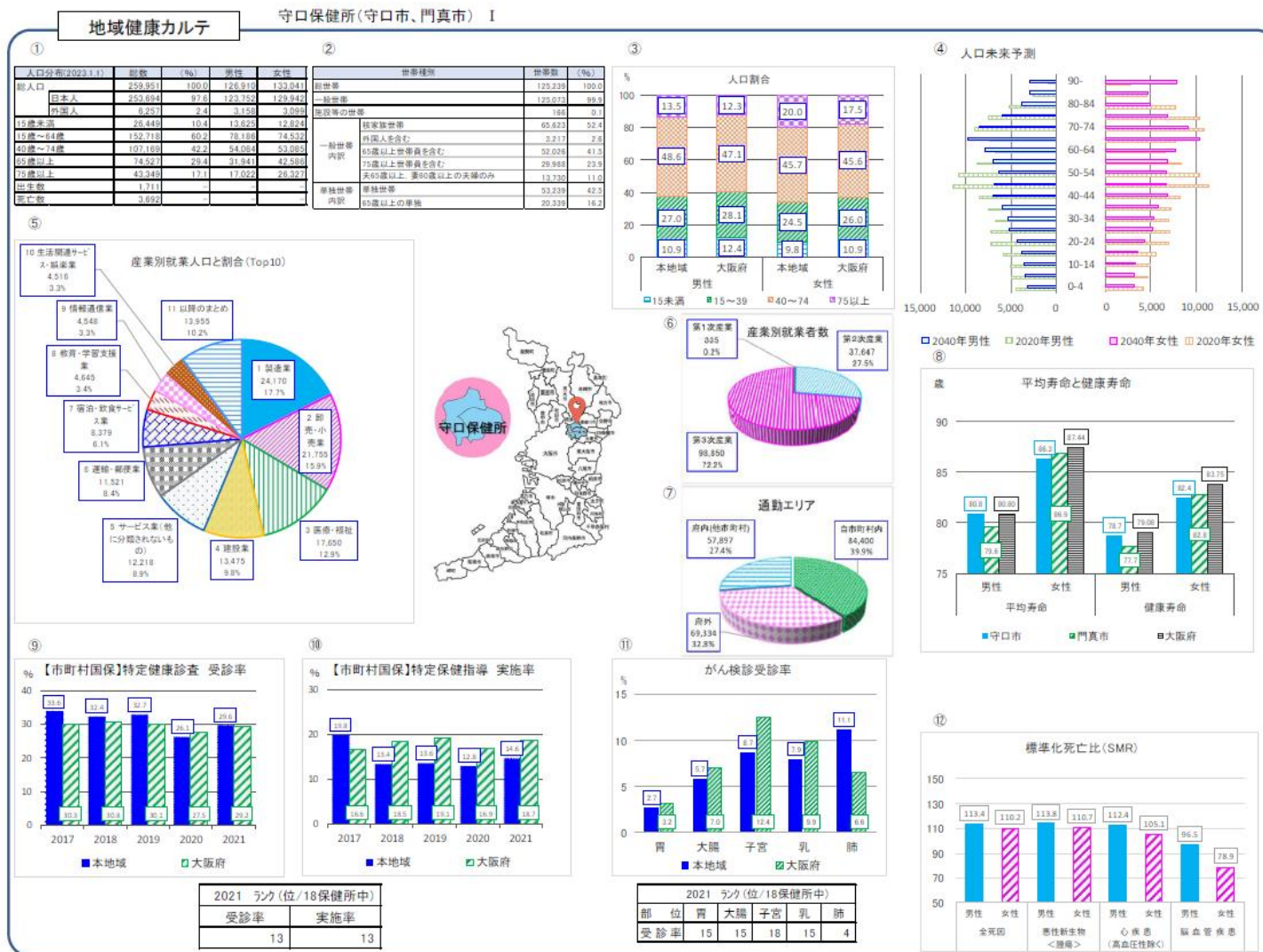
グラフで表示



5 地域健康カルテについて

○ダッシュボードに掲載するデータの中から、特に地域職域連携に活用できるものを中心に、日ごろ健康医療情報を目にしていない職域の担当者でも地域の健康課題を把握しやすい「地域健康カルテ」を作成して配布する。
 ○地域・職域連携推進連絡会等を通じて、担当者向けにダッシュボードや地域健康カルテの見方・活用方法を共有する。

「地域健康カルテのイメージ」



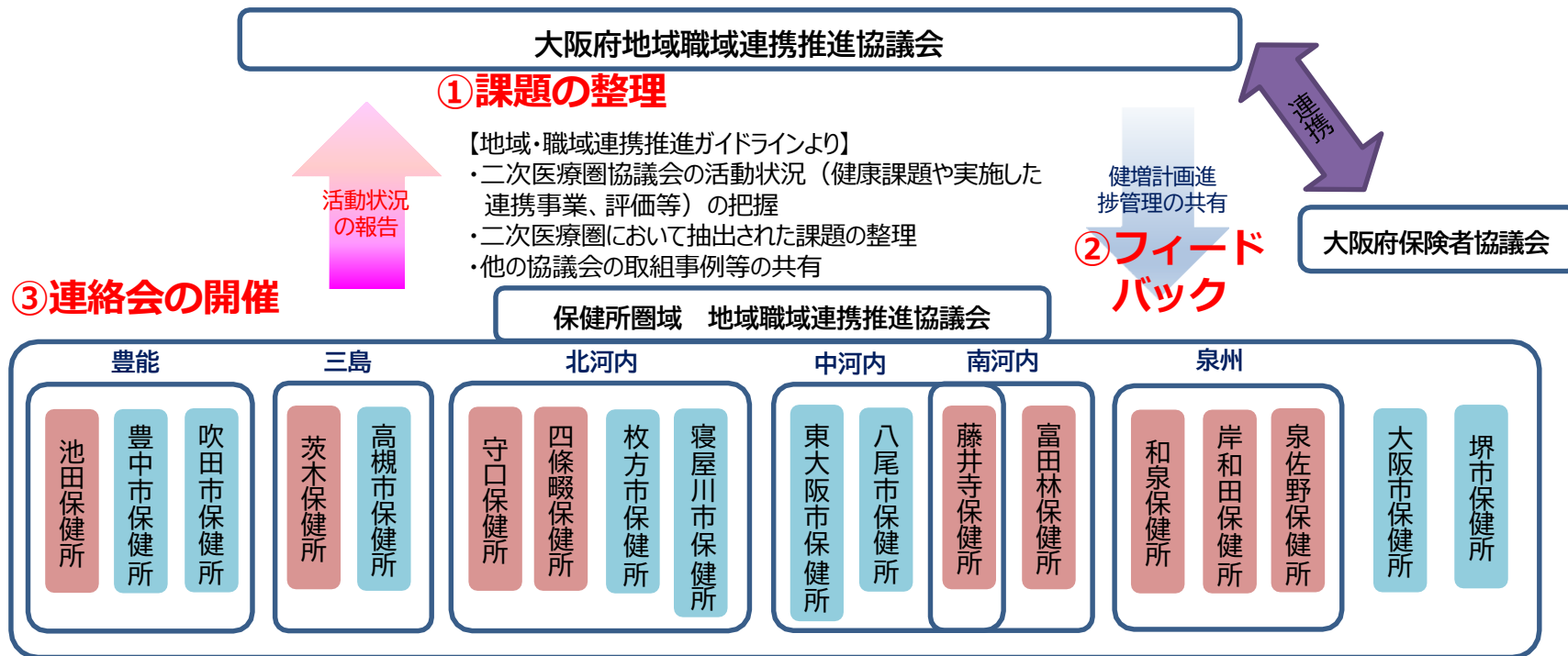
6 地域・職域連携推進の効果的な展開に向けて

令和5年3月22日	資料4 より
令和4年度第1回	
大阪府地域職域連携推進協議会	

大阪府における地域・職域連携推進事業（対応案）

【対応案】

- ①本協議会において、圏域単位の活動状況の把握や課題の整理等
- ②保健所圏域の地域・職域連携推進協議会の取組について、フィードバック
- ③保健所圏域の地域・職域連携推進事業の活性化に向け、政令・中核市を含めた連絡会の開催



7 保健所圏における地域・職域連携推進協議会 令和6年度スケジュール

凡例：大阪府 保健所、市町村

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大阪府		健康づくり課業務説明会		地域・職域連携推進連絡会	モデル圏域への介入支援、有識者の紹介等								地域・職域連携推進連絡会	とりまとめ
	府保健所				実施期間									
					地域職域連携推進協議会の開催（自立的かつ継続的な取組みの実施）									
					地域職域連携推進協議会の開催（保健事業の共同実施）									
					地域職域連携推進協議会の開催									
市町村	政令中核市	健康づくり課業務説明会												
	一般市		保健事業説明会											
		地域職域連携推進協議会への出席/職域との連携												